

## クラウドクレジット・ファンディング合同会社

2022年9月27日

### 【米ドル建て】中東地域ソーラー事業者支援ファンド

### 28号(2回目)、29号(1回目) 契約期間延長のお知らせ

投資家のみなさまにおかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

掲題のファンドは匿名組合契約書第 4.1 条第 2 項にて匿名組合契約の有効期間をそれぞれ 2022 年 8 月末日(28 号)、2022 年 9 月末日(29 号)までとしておりました。28 号においては、2022 年 8 月 31 日までに分配資金が匿名組合の営業者であるクラウドクレジット・ファンディング合同会社(以下、「本営業者」といいます。)に着金しなかったため、2022 年 8 月 31 日に有効期間を 1 ヶ月延長させていただきました。

2022 年 9 月 27 日現在、上記 28 号の分配資金および 2022 年 9 月末に契約期間満了を迎える 29 号の分配資金につきましても本営業者に着金していないことから、このたび本営業者は以下に述べる事由により同項にあります有効期間の延長を行い、かかる延長後の本件匿名組合契約有効期間をいずれも 2023 年 9 月末までといたします。

#### 契約期間延長の事由

本ファンドにおいて、本営業者はクラウドクレジット株式会社のエストニア子会社である Crowdcredit Estonia OÜ(以下、「エストニアグループ会社」といいます。)に対して貸付けを行い、エストニアグループ会社はこの借入金を原資として、アラブ首長国連邦を拠点に事業を展開する ODEH ASALEM AUTOMATION SYSTEMS – ODASCO LLC を親会社に持つ GLOBAL ENERGY SYSTEMS – FZE(以下、「GES 社」といいます。)へ貸付けを行いました。

#### 【2022 年 8 月末時点の状況】

GES 社に対して貸付けたローンの満期日において、GES 社がエストニアグループ会社に向けて返済資金を送金する手配を行おうとしたものの、完了することができませんでした。そのために、本営業者が 2022 年 8 月期(9 月払い)の分配において本ファンドの責任財産をすべて分配することが出来ないことが明らかになったため、本営業者は本件匿名組合契約の有効期間を 1 ヶ月延長し、2022 年 9 月 30 日を延長後の有効期間満了日とさせていただきました。

**【2022年9月27日現在の状況】**

GES社は返済送金の手配自体は試みていますが何らかの理由で送金が妨げられており、2022年8月期および同年9月期に同社が返済予定だった資金は未だにエストニアグループ会社の口座へ着金していません。当社グループは現地銀行への照会およびGES社との協議を継続し、安定的な送金に向けた解決策の検討および返済金の受領に向け早急に対応を進めてまいります。

本営業者はこうした状況に鑑み、本件匿名組合契約の有効期間を1年延長し、2023年9月末日を延長後の有効期間といたします。ただし、2023年9月末日よりも早く本営業者の口座に期待通りの着金がある場合には、本件匿名組合契約はかかる着金日から1ヶ月を経過する日において終了します。

引き続き、何卒よろしくお願い申し上げます。

会社概要（クラウドクレジット・ファンディング合同会社）

【代表社員】 クラウドクレジット株式会社

【設立年月】 2016年3月

【資本金】 1,000,000円

【住所】 東京都中央区日本橋茅場町一丁目8番1号